

こんにちはちは保健センターです

15日号



麻しん(はしか)・風しんの予防接種を受けましょう

日本では、麻しんの発生が毎年みられ、国では、撲滅に向け予防接種を受けることを勧めています。

予防接種の対象年齢になつたら、早めに接種を受けてください。特に麻しんは、春から夏にかけて多く発生するので6月までに受けましょう。

空気感染でうつる病気で、かかっている人が教室や電車など閉じこめられた空間にいるだけで感染してしま

うほど感染力が強く、重症例では、寝たきりになる場合も報告される怖い病気です。

麻しんにかからないためには、予防接種しかありません。自分を守り、また人

にうつさないためにも予防接種を受けましょう。

平成23年度麻しん風しんワクチン接種対象者

- ・1期(1歳児)
- ・2期(平成17年4月2日)
- ・3期(平成18年4月1日生)
- ・4期(平成10年4月2日)
- ・5期(平成11年4月1日生)
- ・6期(平成5年4月2日)
- ・7期(平成6年4月1日生)

健康カレンダーが新しくなりました

平成23年度の八街市健康カレンダーを4月1日の新聞折り込みで発行しました。

健康カレンダーには、乳幼児の健診日程や妊婦さんや乳幼児に関する教室、おとなの検診時期や市内医療機関一覧など医療・健康関連の情報を掲載しています。健康管理課の窓口でも配布していますので、どうぞご利用ください。

平成23年度に小学校へ就学された新1年生の「子ども医療費助成受給券」の交付

昨年12月の制度改正により、受給券を交付できる年齢が小学校3年生まで拡大されました。

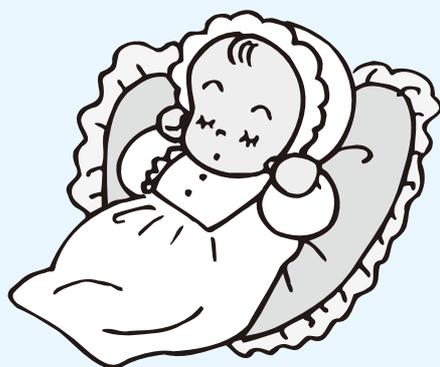
このことにより、新1年生の受給券の有効期限は、平成23年3月31日までとなっております。

平成23年度に就学したお子さん(1歳児)の健やかな成長を確認するとともに、子育てに関する必要

な情報を提供いたします。お問い合わせは、保健課までお願いします。

し負担基準額を定めて交付しています。平成22年分の申告がお済みでない方は必ず申告をお願いします。なお、1月1日時点で保護者の住所が本市に無い方については、6月頃に1月1日の住所地で市民税が確定します。課税証明書書の提出をお願いします。

こんにちは赤ちゃん訪問



生後4か月までの乳児がいる家庭を対象に地域の訪問員が訪問します。

訪問時には赤ちゃんカードの回収とお子さんの健やかな成長を確認するとともに、子育てに関する必要情報を提供いたします。お問い合わせは、保健課までお願いします。

まちのわだい

日ごろの学習成果を披露 こうみんかん祭



3月5日・6日、市中央公民館で第20回こうみんかん祭が行われました。

当日は、中央公民館を利用して活動しているサークルやグループが、趣向を凝らした学習成果の発表などを行い、会場を訪れた多くの方々との交流を深めました。

839人が市内の中学校を卒業

3月15日、市内の中学校4校で卒業証書授与式が行われ、当市では839人が義務教育を終了しました。

八街北中学校の卒業証書授与式では、厳粛な式典のなか、校長先生から卒業生に卒業証書が授与され、卒業生は感動と新たな希望を胸に、それぞれの進路に旅立ちました。



俳優の村野武範さんが講演



2月19日(土)、市中央公民館で第34回八街市社会教育振興大会を開催しました。

大会では、市社会教育委員会表彰、「わらべ会」による絵本の読み聞かせ活動の成果発表や、俳優の村野武範さんが「健康と旅～素晴らしい人生を送るために～」と題し、記念講演を行いました。

講演では、村野さんと舞台上上がった二人の参加者とのユーモラスなやりとりをとおして健康の秘訣や人生の楽しみについてお話をいただくなど、集まった約400人の参加者は、終始笑顔の中で楽しく学ぶことができました。

八街市民憲章(平成4年9月28日制定)

わたくしたちの八街は、開拓の歴史と恵まれた自然環境の中で、先人の努力によって栄えてきたまちです。

わたくしたちは、「ヒューマンフィールドやちまた」を目指して、調和のとれたよりよいまちづくりのために、この憲章を定めます。

1. 郷土を愛し、文化のかおり高いまちにしましょう。
1. 自然を大切にし、潤いのある美しいまちにしましょう。
1. きまりを守り、明るく住みよいまちにしましょう。
1. おもいやりのある、心のかよった豊かなまちにしましょう。
1. スポーツに親しみ、健康で働くたくましいまちにしましょう。

今月の納付

固定資産税
都市計画税

1期